

これからの天神区運営のあり方 ― 議会とまちづくりを語る会 ―

【開催日】 7月15日

【場所】 天神集会所

【参加者】 天神区の皆さん（25人）と砥部小学校区議員

天神区の課題

- ・自治会発足から40年が経過、加入265世帯・未加入8世帯。
- ・自治会活動に理解を示さず、協調性がなく、自己中心的な意見に終始する人も出ており、今後地域をまとめる難しさを感じている。
- ・会費収入については、75歳以上の世帯を対象に半額対応しており、住民の高齢化と未納連鎖で収入減の加速化が懸念される。
- ・収入確保の一環として、アルミ缶の集団回収を開始。併せて、公園緑地への自販機設置を計画し、役場に相談するも了承が得られなかった。
- ・会費を払わない人にアンケート調査を実施したところ、理由なき退会4世帯のほか、子どもに役員をやらせたくない、自治会の活動が理解できないなどの理由が挙がった。

- ・退会や会費未納を減らすためにも、妥協点を探って、よりよい活動にしていきたい。
- ・会費は自治会の運営資金であり、役員になることとイコールではない。ごみステーションのボックス設置や防犯灯の電気代、汚水処理施設の清掃費用、役場との連絡調整などに充てられており、ほとんどの人が払っているのに、一部の人は理解しようとしてくれない。
- ・区長を決めるに際しても2〜3週間掛かってしまい、前年度の人に引き続いてお願いすることとなった。

Ⅱ 質疑応答 Ⅱ

議員 自治会費はいくらか？

天神 月800円。

議員 未加入者は当初からの住民か、転入者か？

天神 おおよそ半々。

議員 ある区では、ごみステーションや防犯灯など、みんなで利用する施設については、区入りしていない世帯にも3000円負担してもらっている。また、役員のなり手不足により区長が3か月ごとに交代する異例の事態になった区もある。借家の住民については、役員免除や会費減額などの措置を講じている区もあるようだが？



天神 区内には小組として9班あり、各々いろいろな事情から役員となる順番を飛ばしているところもあるようだが、それでも自治会の運営費は必要である。

議員 自治会費で賄われている経費の内訳を会員は知っているのか？

天神 アンケート調査を実施するにあたり、その辺りについても説明はしている。

天神 未加入者に、ごみステーションのボックスを使用させないことについて、どのように思うか？

議員 住民から集めた会費で整備したもので、心情としては理解できる。

議員 入居する際に誓約書を取っていれば、それも可能かもしれないが…。会費を集めてやることであれば、どこかで一定の線は引かないと。

議員 自治会の会則ではどのようなになっているのか？

天神 会則はあるが、あまり細かく決めすぎるとかえって混乱することにもなりかねず、そこまで想定していなかった。

※貴重なご意見を多数賜りましたが、一部抜粋しての掲載になっています。

保護司の人材確保を

― 議会とまちづくりを語る会 ―

【開催日】 7月25日

【場 所】 文化会館2階会議室

【参加者】 伊予地区更生保護女性会砥部支部の皆さん（14人）と
厚生文教常任委員

保護司の人員確保について

Q 全国的に保護司の不足が言われている。砥部町の定員10人のうち、広田地域は2人であるが今現在は0人の状態。

保護観察対象者が出た場合、砥部地域の誰かが対応する事になるが、面接場所も配慮が必要で、保護司の自宅で面接することもある。対象者宅の確認など、遠く離れた現地まで行かなければならない。

人員確保は必要であり、適任者がいるようであれば推薦してほしい。

A 広田地域は高齢化が顕著で適任者がいない。

活動内容を伺うと、本当に頭が下がる思いであり、候補者発掘に協力したい。



廃油の回収について

Q 家庭から排出される廃油を回収しているのは中央公民館のみ。分館単位で日時を決めて回収してほしい。

A 廃油を航空燃料に再利用するニュースを見た。関心は高まっている。担当課に伝える。

資源ごみの回収について

Q プラ製容器包装や瓶・缶などを排出する場合、半透明のゴミ袋では回収してくれないが、対応が厳しいのでは？

A 担当課に確認したが、半透明も様々で中身が見えない物もあり、透明に統一しているとの事。

指定「3in1」袋について

Q 松山市では、普通のレジ袋でゴミを出しているが、その差はなにか？

A 本町では、ゴミ処理の一部有料化を実施しており、指定ゴミ袋を購入する事で手数料を負担してもらっている。

防災士の活動について

Q 防災士が災害時に出勤するようなことはあるのか？

A 基本的に現場には行かない。地域の危険個所の周知や、自主防災組織での勉強会など、予防防災がメイン。

町内の建設業者について

Q 災害時に対応してくれる建設業者は？

A 砥部地域に6社、広田地域に2社と記憶している。

議員定数について

Q 議員定数は16人だが、中島議員が亡くなった後を補充しないのは、そのまま定数を減らすということか？

A 補欠選挙は一定以上欠員にならないとできない。

議員定数等を協議する議会改革特別委員会があり、方向性を検討するが、最終的には全議員で決定することになる。

とべ温泉湯砥里館の今後は

Q 温泉の廃止を広報で見たが、跡地利用は？また温泉バスは買い物利用など活用できるようにしてくれるのか？

A オープン当初は経営も順調で、基金も1億円程度積立てる事ができたが、近隣に温泉施設ができ経営悪化となった。譲渡先を模索したが、手が挙がらず今年度限りで廃止と決定した。なお、温泉バスの今後は町で検討中。

※貴重なご意見を多数賜りましたが、一部抜粋しての掲載になっていきます。